

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和6年1月分【埋立中共通調査】)

【大気質、水質(一般項目)】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 3
3. 調査結果の概要	I - 4

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和6年1月(大気質、水質)の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要 (埋立地周辺における調査 大気質)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	1月1日~31日	通年連続

表-1(2) 事後調査の概要 (埋立地周辺における調査 水質 (一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層: 海面下1m 下層: 海底面上2m	1月17日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

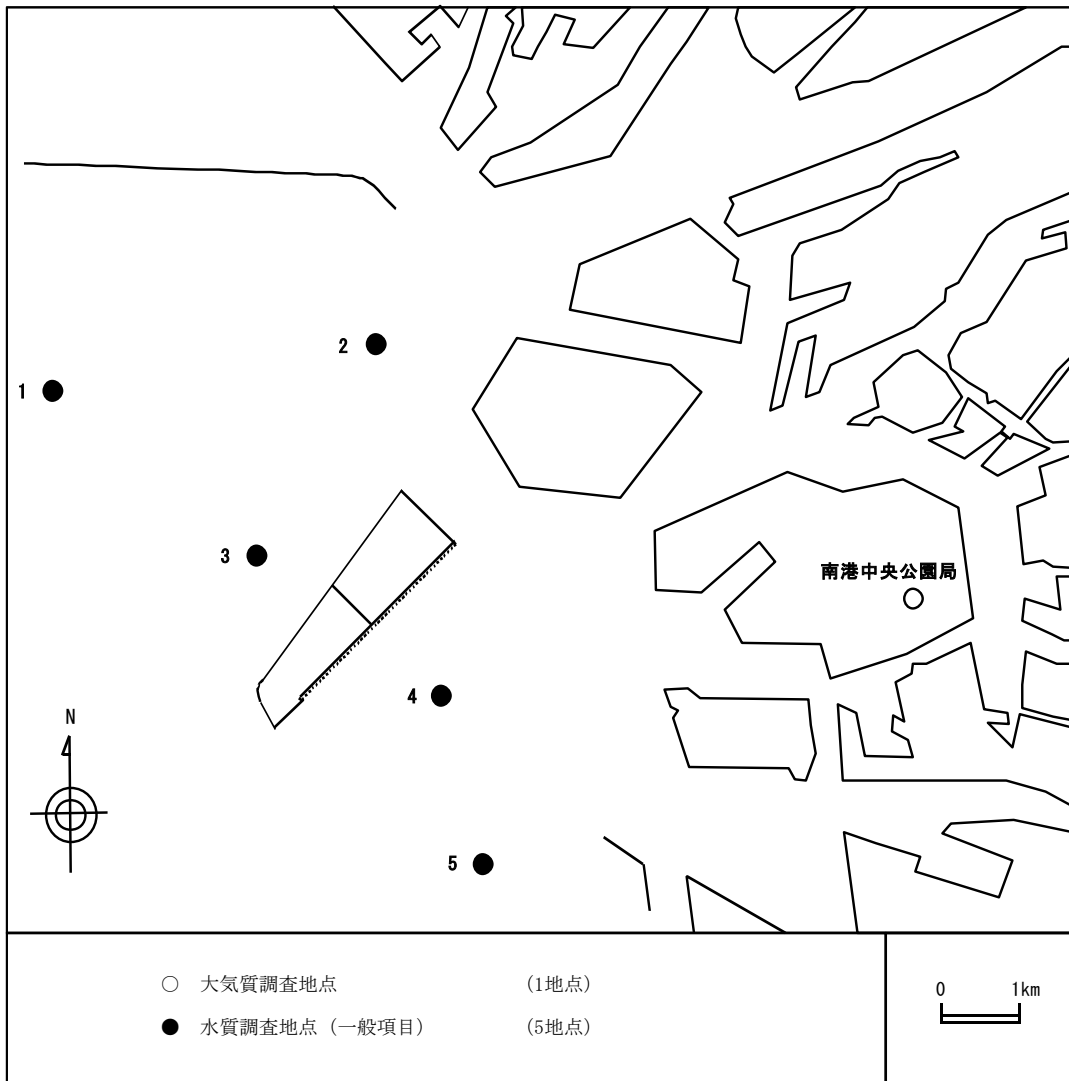
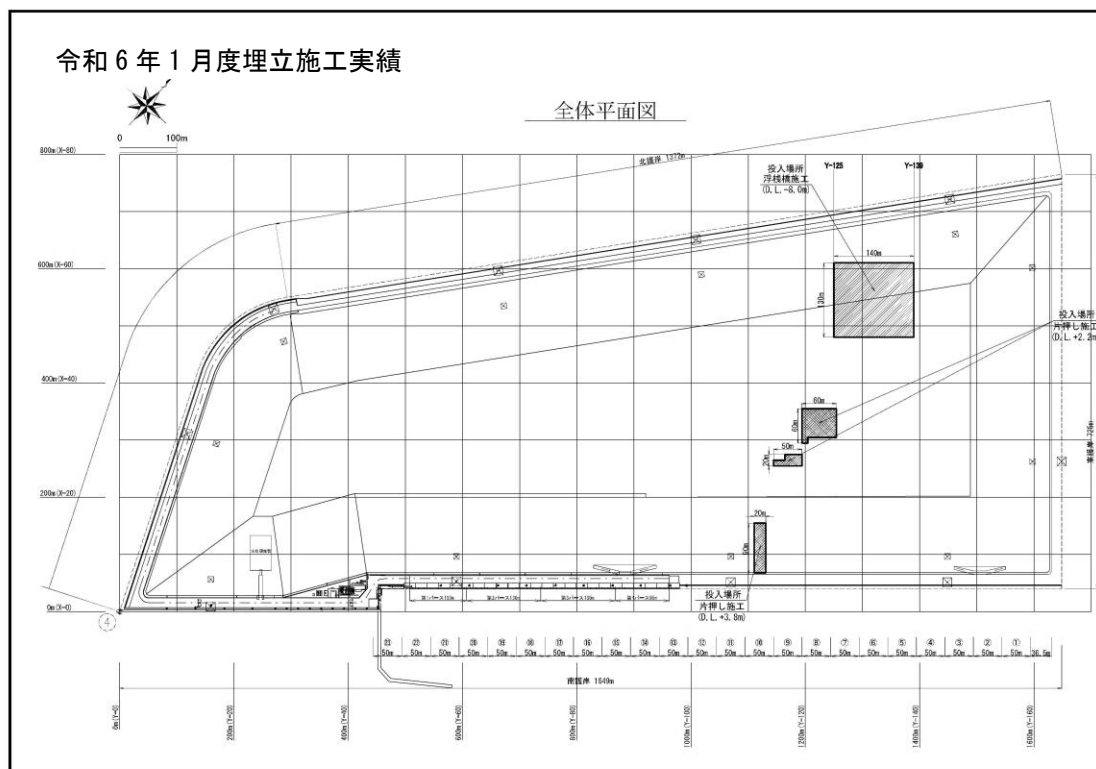


図-1 大気質・水質(一般項目)の調査地点

2. 工事の実施状況

令和6年1月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
7,476,748	53.5

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04ppm 以下、1時間値 0.1ppm 以下】

二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.004ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.006ppm、1時間値の最高値は 0.011ppm であり、環境基準値を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】

二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.022ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.051ppm であり、環境基準値の範囲内であった。なお、日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内の基準適合が 3 日あった。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m³ 以下、1時間値 0.20 mg/m³ 以下】

浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.012mg/m³ であった。また、日平均値の最高値は 0.033mg/m³、1時間値の最高値は 0.056mg/m³ であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

①一般項目 [水質様式第1号]

1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層、下層ともにいずれも 8.1 であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準の範囲内であった。

2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 2.2～2.9mg/L、下層で 1.8～2.8mg/L の範囲であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 8.7～9.3mg/L、下層で 8.4～8.7mg/L の範囲であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.29～0.72mg/L、下層で 0.10～0.24mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 4 (0.72mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は上層で 0.46～2.1mg/L であり、この範囲内

にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg /L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.038~0.076mg/L、下層で 0.018~0.038mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 4 (0.076mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.021~0.15mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層、下層ともにいずれも 1 度(カリン)であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 2~4mg/L、下層で 3~5mg/L の範囲であった。

8) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で 1.0~1.4 μ g/L、下層で 0.8~1.5 μ g/L の範囲であった。

《 参考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2)水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上 8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成12年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成12年度・調査地点1～5)	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	—
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点1～5における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m：環境基準値を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における75%値の最小～最大を示す。

II 事後調查結果

大気質測定結果総括表 [令和6年1月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	741
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	3
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注: 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果 [令和6年1月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日別値	1 (月)	0.003	0.003
	2 (火)	0.004	0.006
	3 (水)	0.005	0.009
	4 (木)	0.004	0.004
	5 (金)	0.005	0.008
	6 (土)	0.005	0.008
	7 (日)	0.004	0.005
	8 (月)	0.004	0.004
	9 (火)	0.005	0.006
	10 (水)	0.005	0.006
	11 (木)	0.004	0.005
	12 (金)	0.005	0.008
	13 (土)	0.004	0.005
	14 (日)	0.004	0.005
	15 (月)	0.004	0.005
	16 (火)	0.004	0.005
	17 (水)	0.005	0.007
	18 (木)	0.006	0.007
	19 (金)	0.004	0.005
	20 (土)	0.004	0.005
	21 (日)	0.004	0.004
	22 (月)	0.004	0.005
	23 (火)	0.004	0.005
	24 (水)	0.004	0.005
	25 (木)	0.004	0.005
	26 (金)	0.004	0.004
	27 (土)	0.004	0.005
	28 (日)	0.004	0.006
	29 (月)	0.005	0.005
	30 (火)	0.006	0.011
	31 (水)	0.005	0.007
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		741	
月平均値 (ppm)		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.006	
1時間値の最高値 (ppm)		0.011	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果〔令和6年1月分〕

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	
日	1 (月)	0.000	0.001	
	2 (火)	0.002	0.009	
	3 (水)	0.008	0.035	
	4 (木)	0.001	0.002	
	5 (金)	0.027	0.102	
	別	6 (土)	0.050	0.197
		7 (日)	0.000	0.002
		8 (月)	0.001	0.009
		9 (火)	0.026	0.092
		10 (水)	0.032	0.092
		11 (木)	0.006	0.019
		12 (金)	0.039	0.181
		13 (土)	0.002	0.007
		14 (日)	0.004	0.013
		15 (月)	0.008	0.026
値	16 (火)	0.004	0.009	
	17 (水)	0.028	0.099	
	18 (木)	0.084	0.129	
	19 (金)	0.027	0.118	
	20 (土)	0.008	0.028	
	21 (日)	0.001	0.003	
	22 (月)	0.004	0.016	
	23 (火)	0.002	0.005	
	24 (水)	0.003	0.007	
	25 (木)	0.004	0.010	
	26 (金)	0.003	0.008	
	27 (土)	0.002	0.016	
	28 (日)	0.005	0.025	
	29 (月)	0.021	0.113	
	30 (火)	0.037	0.108	
	31 (水)	0.027	0.091	
有効測定日数 (日)		31		
測定時間 (時間)		740		
月平均値 (ppm)		0.015		
日平均値の最高値 (ppm)		0.084		
1時間値の最高値 (ppm)		0.197		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果〔令和6年1月分〕

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日	1 (月)	0.004	0.015
	2 (火)	0.017	0.031
	3 (水)	0.027	0.034
	4 (木)	0.010	0.031
	5 (金)	0.030	0.051
	6 (土)	0.036	0.060
	7 (日)	0.006	0.015
	8 (月)	0.009	0.027
	9 (火)	0.032	0.057
	10 (水)	0.036	0.053
別	11 (木)	0.025	0.048
	12 (金)	0.032	0.055
	13 (土)	0.008	0.024
	14 (日)	0.022	0.045
	15 (月)	0.023	0.042
	16 (火)	0.014	0.026
	17 (水)	0.037	0.052
	18 (木)	0.051	0.057
	19 (金)	0.030	0.051
	20 (土)	0.020	0.035
値	21 (日)	0.007	0.018
	22 (月)	0.016	0.037
	23 (火)	0.008	0.013
	24 (水)	0.008	0.016
	25 (木)	0.012	0.027
	26 (金)	0.013	0.027
	27 (土)	0.014	0.029
	28 (日)	0.021	0.040
	29 (月)	0.036	0.058
	30 (火)	0.045	0.063
	31 (水)	0.043	0.055
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		740	
月平均値 (ppm)		0.022	
日平均値の最高値 (ppm)		0.051	
1時間値の最高値 (ppm)		0.063	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		3	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [令和6年1月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日	1 (月)	0.004	96.6	0.015
	2 (火)	0.019	88.4	0.032
	3 (水)	0.035	77.7	0.069
	4 (木)	0.011	94.0	0.033
	5 (金)	0.057	52.9	0.136
	6 (土)	0.086	41.3	0.251
	7 (日)	0.006	93.1	0.015
	8 (月)	0.010	89.5	0.036
	9 (火)	0.058	54.6	0.129
	10 (水)	0.068	53.0	0.137
別	11 (木)	0.031	80.9	0.067
	12 (金)	0.070	44.7	0.236
	13 (土)	0.010	83.8	0.030
	14 (日)	0.026	84.7	0.057
	15 (月)	0.032	73.9	0.064
	16 (火)	0.017	79.3	0.033
	17 (水)	0.065	57.3	0.144
	18 (木)	0.135	37.9	0.183
	19 (金)	0.056	52.5	0.167
	20 (土)	0.029	70.9	0.062
値	21 (日)	0.008	91.0	0.020
	22 (月)	0.020	81.7	0.053
	23 (火)	0.010	79.8	0.018
	24 (水)	0.010	75.7	0.021
	25 (木)	0.016	75.6	0.037
	26 (金)	0.016	80.7	0.035
	27 (土)	0.016	87.6	0.045
	28 (日)	0.026	79.6	0.056
	29 (月)	0.057	63.3	0.159
	30 (火)	0.082	54.7	0.155
	31 (水)	0.070	61.3	0.143
有効測定日数 (日)		31		
測定時間 (時間)		740		
月平均値 (ppm)		0.037		
日平均値の最高値 (ppm)		0.135		
1時間値の最高値 (ppm)		0.251		
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		59.8		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

$$\text{日(月)平均値NO}_2 / (\text{NO} + \text{NO}_2) =$$

$$(\text{NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和}) /$$

$$(\text{NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO+NO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和})$$

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [令和6年1月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(mg/m ³)	1時間値の最高値(mg/m ³)
日	1 (月)	0.005	0.008
	2 (火)	0.010	0.017
	3 (水)	0.016	0.029
	4 (木)	0.005	0.011
	5 (金)	0.015	0.032
	6 (土)	0.024	0.056
	7 (日)	0.007	0.010
	8 (月)	0.005	0.011
	9 (火)	0.014	0.029
	10 (水)	0.023	0.043
別	11 (木)	0.008	0.015
	12 (金)	0.017	0.033
	13 (土)	0.009	0.018
	14 (日)	0.011	0.023
	15 (月)	0.012	0.028
	16 (火)	0.005	0.009
	17 (水)	0.012	0.025
	18 (木)	0.033	0.048
	19 (金)	0.018	0.055
	20 (土)	0.010	0.017
値	21 (日)	0.002	0.008
	22 (月)	0.005	0.011
	23 (火)	0.005	0.010
	24 (水)	0.005	0.010
	25 (木)	0.003	0.005
	26 (金)	0.004	0.007
	27 (土)	0.007	0.010
	28 (日)	0.013	0.021
	29 (月)	0.014	0.028
	30 (火)	0.024	0.034
	31 (水)	0.023	0.035
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		740	
月平均値 (mg/m ³)		0.012	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.033	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.056	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）[令和6年1月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (月)	1.5	2.6	NW, N	NNE
	2 (火)	0.9	2.7	WSW	ESE
	3 (水)	0.6	1.4	WNW	ENE
	4 (木)	1.9	4.6	WNW	WNW
	5 (金)	0.8	2.1	WSW	WSW
別	6 (土)	0.8	3.0	WNW	W
	7 (日)	3.5	5.8	WNW	WNW
	8 (月)	1.9	6.0	WNW	WNW
	9 (火)	—	—	—	—
	10 (水)	—	—	—	—
	11 (木)	—	—	—	—
	12 (金)	—	—	—	—
	13 (土)	—	—	—	—
	14 (日)	—	—	—	—
	15 (月)	—	—	—	—
	16 (火)	—	—	—	—
	17 (水)	—	—	—	—
	18 (木)	—	—	—	—
	19 (金)	—	—	—	—
	20 (土)	—	—	—	—
値	21 (日)	—	—	—	—
	22 (月)	—	—	—	—
	23 (火)	—	—	—	—
	24 (水)	—	—	—	—
	25 (木)	—	—	—	—
	26 (金)	—	—	—	—
	27 (土)	—	—	—	—
	28 (日)	—	—	—	—
	29 (月)	—	—	—	—
	30 (火)	—	—	—	—
	31 (水)	—	—	—	—
測定時間 (時間)		192			
月平均風速 (m/s)		1.5			
月最大風速 (m/s)		6.0			
月最多風向 (16方位)		WNW			

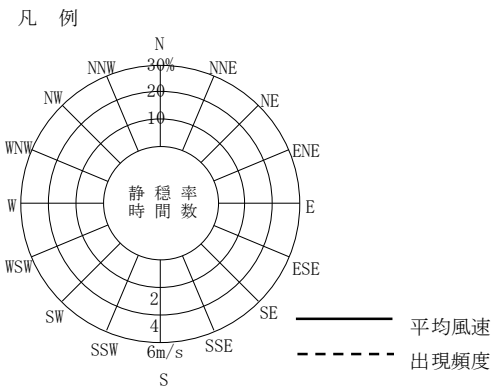
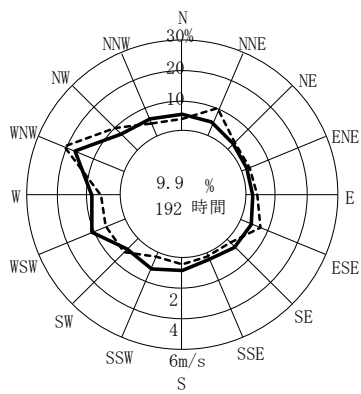
注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。
 3. 1月9日以降については機器更新のため欠測となっている。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [令和6年1月分]

方位 項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度数	19	7	6	8	13	3	2	4	2	11	12	11	39	19	9	8	19	192
頻度 (%)	9.9	3.6	3.1	4.2	6.8	1.6	1.0	2.1	1.0	5.7	6.3	5.7	20.3	9.9	4.7	4.2	9.9	-
平均風速 (m/s)	1.0	0.6	0.5	0.5	0.8	0.7	0.5	0.8	1.1	0.9	2.2	1.7	3.3	1.5	1.2	1.1	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風配図 [令和6年1月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）〔令和6年1月分〕

調査日：令和6年1月17日

項目	調査点	1	2	3	4	5	最小値 ～ 最大値		平均値
時刻		8:05	7:45	8:21	9:54	8:42	-		-
透明度	[m]	4.6	5.0	4.7	4.3	5.0	4.3	～ 5.0	4.7
水温		10.4	11.0	11.4	10.1	11.1	10.1	～ 11.4	10.8
	[°C]	12.2	12.2	12.4	12.3	12.3	12.2	～ 12.4	12.3
塩分		30.3	30.1	30.6	27.6	30.5	27.6	～ 30.6	29.8
	[－]	32.4	32.1	25.5	32.4	32.4	25.5	～ 32.4	31.0
濁度		1	1	1	1	1	1	～ 1	1
	[度(カリン)]	1	1	1	1	1	1	～ 1	1
浮遊物質 (SS)		2	4	3	4	3	2	～ 4	3
	[mg/L]	4	3	5	4	4	3	～ 5	4
水素イオン濃度 (pH)		8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	～ 8.1	-
	[－]	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	～ 8.1	-
化学的酸素要求量 (COD)		2.9	2.9	2.3	2.7	2.2	2.2	～ 2.9	2.6
	[mg/L]	2.0	2.8	2.1	1.8	1.9	1.8	～ 2.8	2.1
溶存酸素量 (DO)	濃度	9.1	8.7	9.0	9.2	9.3	8.7	～ 9.3	9.1
	[mg/L]	8.7	8.7	8.4	8.7	8.7	8.4	～ 8.7	8.6
	飽和度	99	96	100	98	103	96	～ 103	99
	[%]	99	99	92	100	100	92	～ 100	98
全窒素 (T-N)		0.44	0.48	0.39	0.72	0.29	0.29	～ 0.72	0.46
	[mg/L]	0.11	0.24	0.16	0.15	0.10	0.10	～ 0.24	0.15
全磷 (T-P)		0.038	0.045	0.040	0.076	0.038	0.038	～ 0.076	0.047
	[mg/L]	0.018	0.033	0.038	0.028	0.036	0.018	～ 0.038	0.031
クロロフィル a (chl. a)		1.0	1.3	1.0	1.4	1.0	1.0	～ 1.4	1.1
	[μg/L]	0.8	1.5	1.1	0.9	1.0	0.8	～ 1.5	1.1

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
